

挑戦！まつだマイスター検定

旧松田町と寄村の合併60周年を記念して、寄地区の「虫沢焼酎芋の会」により生産された芋を使って作られた町オリジナル芋焼酎は何でしょうか。

第8回

まつだマイスター検定の受検者募集!

まつだマイスター検定は皆さんが町について知り、郷土愛を深めてもらうために過去7回実施しています。今回はコロナ禍の状況を踏まえ、初のオンライン開催となり、問題の回答まで全てご自宅などで受検可能です。皆さんの参加を心よりお待ちしております。

日時:12月19日(土) 午前11時開始 正午終了
実施方法:ご自宅などで町公式サイトにアクセスし、問題をダウンロードの上、専用フォームにて回答してください。

※ご自宅にインターネットの環境がない方は、問題用紙、回答用紙を郵送します

【申し込み】12月11日(金)までに電話または町公式サイト「お問い合わせ」に必要事項(氏名、メールアドレス、住所、電話番号)、件名に「まつだマイスター検定受検希望」と入力いただき、お問い合わせ内容(必須)に受検方法として「インターネット」または「郵送」のどちらかを入力して送信ください。



問 政策推進課 経営戦略係 ☎(83)1222

安全防災担当室だより

問 安全防災担当室 防災防犯係 ☎(84)5540

旧規格の業務用消火器は令和3年12月31日までに交換が必要です

消防法令に基づいて消火器の設置が義務付けられている建物(一般の住宅は義務ではありません)で、型式が失効している消火器(旧規格消火器)を継続的に設置できるのは令和3年12月31日までです。令和4年1月1日以降は、旧規格消火器の設置は認められませんのでご注意ください。

適応火災マークが文字で表示されているものや「設計標準使用期限」が記載されていない消火器は、旧規格消火器となります。

▼旧規格消火器と新規格消火器の適応火災マークによる見分け方



消火器の設計標準使用期限はおおむね10年です

消火器の交換に関する問い合わせは小田原市消防本部 予防課 ☎(49)4427

発熱等診療予約システム

問 神奈川県健康医療局医療危機対策本部室 ☎045(210)4791

県は、発熱などの症状のある方が、かかりつけ医での受診ができない場合、その方に代わり診療可能な医療機関の予約を行う「発熱等診療予約センター」を立ち上げました。

これに伴い、新型コロナウイルス感染症の疑いがある方からの相談窓口であった県の「帰国者・接触者相談センター」は終了となりましたが、「感染症専用ダイヤル」の一部相談窓口は24時間体制に変更となりましたので、休日、夜間の急な相談にも対応しています。

発熱等診療予約センター 受付窓口
よやくじゅしん
☎0570-048914
(午前9時~午後9時)

新型コロナウイルス感染症 専用ダイヤル
ゼロコロナなし
☎0570-056774
音声案内に従って相談ください

※一部のIP電話など上記番号へつながらない電話はこちらへ
☎045-285-1015

協働のまちづくり

来庁者アンケートへのご協力をお願いします。
12月1日(火)~12月28日(月)

町では、町民の皆さまに親しまれ信頼される役場を作るために、今月を「接遇向上強化月間」とし、「松田町職員接遇向上ワーキンググループ」を中心に窓口などにおける接遇の向上に取り組みます。

この一環として、来庁者アンケートを12月1日(火)から12月28日(月)にかけて行います。期間中に町役場へ来庁される方は、ぜひアンケートへの回答にご協力ください(今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ウェブ形式にてアンケートを実施します)。また、アンケート実施期間以外でも、町や職員についてお気付きの点がございましたら、職員までお気軽にお声掛けください。

より良い役場を目指して、日々努めてまいりますので、皆さまの率直な声をぜひお聞かせください。

問 総務課 庶務係 ☎(83)1221



鼓動(コドウ)

松田町長 本山博幸

“2020年、年の瀬を迎え”

コロナ禍であっても松田山のイルミネーションが町民の皆さまの心を癒してくれています。2020年の年の瀬を迎えるにあたり、医療従事者への感謝と皆さまがお元気で過ごしていただけるようにとの想いを込めて実施していますので、松田山から、壮大な足柄平野の夜景をお楽しみください。

さて、2020年はコロナが流行し、今なお第3波が押し寄せるなど多方面に影響が続いています。コロナ禍により「自粛」を余儀なくされ、栄養バランスや運動不足によって不健康な方が増えることや、町内での買い物や飲食が減ることによる地域経済の衰退を危惧しています。

以前にもお伝えしましたが、今後はコロナとの共存を念頭に「新しい生活様式」を各自で実践していただく他ありません。コロナを「正しく知る・行動する・恐れる」ことで、自らの命を守ることにつながります。そのために「3密を避ける・咳エチケットの徹底」をお願いします。そうすることで「必要以上の自粛」をすることなく、「新しい生活様式」の中で、住民の皆さまの「笑顔と活力」が戻って来ます。

今年、コロナによって「新しい時代のトビラ」を開くことになりましたが、我々が描いていた未来が少し早く来ただけです。今後、デジタル化によって多くの人が便利になりますが、「顔と顔を合わせた交流」は絶対になくしてはいけません。コロナを教訓に「向こう三軒両なり」の交流に努め、「お互いさま」の友好な関係が町全体に広がります。近所が寄り添う協働の町になるよう、行政としても皆さまを全力で支援してまいります。今年も1か月余りですが、引き続きこの難局を皆さまと共に乗り越えてまいります所存です。本年もお世話になりました。良いお年をお迎えください。